

事務連絡
令和5年2月14日

各都道府県建設業協会
専務理事・事務局長 殿

一般社団法人 全国建設業協会
専務理事 山崎 篤男

「荷主による輸送状況等の把握に関するアンケート」について（協力依頼）

平素は、本会の活動につき格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、物流は国民生活や経済活動を支える社会インフラですが、物流現場では担い手の不足が深刻化しており、貨物の積みおろしに伴う長時間の荷待ち時間や、契約にない附帯作業への対応等の慣行が存在しており、労働環境の改善が急務となっています。こうした中で、2024年度からトラックドライバーへの時間外労働の上限規制等が適用されるなど働き方改革に向けた取組が行われており、経済産業省、国土交通省、農林水産省においても「持続可能な物流の実現に向けた検討会」において、物流効率化に向けた施策検討を行っております。

今後の物流施策検討に活用することを目的とし、経済産業省より別紙のとおり貴会会員企業に対し、発荷主企業・着荷主企業における貨物の入出荷状況の把握状況や、把握可能性、把握するに当たっての課題についての調査依頼がありました。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（添付資料）

・別紙 経済産業省アンケート調査協力依頼文

※アンケート調査回答URL

<https://sustainable-logistics.go.jp/questionnaire>

以上

（事業部：山中）

「荷主による輸送状況等の把握に関するアンケート」へのご協力依頼

令和 5 年 1 月 30 日

経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室

平素より、経済産業行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

物流は国民生活や経済活動を支える社会インフラですが、物流現場では担い手の不足が深刻化しており、貨物の積みおろしに伴う長時間の荷待ち時間や、契約にない附帯作業への対応等の慣行が存在しており、労働環境の改善が急務となっています。こうした中で、2024 年度からトラックドライバーへの時間外労働の上限規制等が適用されるなど働き方改革に向けた取組が行われており、経済産業省、国土交通省、農林水産省においても「持続可能な物流の実現に向けた検討会」において、物流効率化に向けた施策検討を行っております。

荷待ち時間の削減等の物流改善のためには、貨物の発送・受取を行う発荷主・着荷主の皆様のご協力が不可欠です。本アンケートでは、発荷主企業・着荷主企業における貨物の入出荷状況の把握状況や、把握可能性、把握するに当たっての課題を調査し、今後の物流施策検討に活用することを目的としています。

つきましては、ご多忙中大変恐縮ですが、本趣旨をご理解いただき、アンケート調査へのご協力をお願い申し上げます。

なお、ご回答頂いたデータは施策検討に当たり活用いたします。個々の調査票の結果やご回答を公表することはございません。

■ご回答方法

- 以下のアンケートホームページより、WEB フォームにて**令和 5 年 2 月 24 日（金）17 時まで**にご回答ください
URL : <https://sustainable-logistics.go.jp/questionnaire>
- 回答の方法や用語の定義、よくあるご質問を「回答の手引き」および「よくあるご質問」としてアンケートホームページに掲載しています。ご覧いただいたうえでご回答ください。
- ご回答のための所要時間は約 30 分です。回答が難しい質問については回答を省略して頂き、可能な範囲でご回答ください。また、正確な数値の回答が難しいものは概数でご回答ください。
- WEB フォームでのご回答が困難な事業者におかれましては、Excel フォームに記入し、E メールで送信頂くことでご回答が可能です。詳しくはアンケートホームページをご覧ください。
- もしアンケートホームページが閲覧できない場合、下記に記載しておりますお問い合わせ先までお申し出ください。

■お問い合わせ先

本アンケート調査は、経済産業省の委託（※）により KPMG コンサルティング株式会社が実施しております。

お問い合わせは、アンケートホームページ内の問い合わせフォーム、または E メールにて下記宛先までお願いします。

<本アンケートの調査実施機関・お問い合わせ先>

KPMG コンサルティング株式会社 アンケート事務局

E メール : JP-FMKC-info-sustainable-logistics@jp.kpmg.com

（※）経済産業省令和 4 年度産業経済研究委託事業（「物流の 2 0 2 4 年問題」等に対応した物流効率化推進に関する調査研究）